



山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和6年6月28日発行

第9号 校長 武藤 雅雄

S N S 安全防犯教室『NO!!! M, U, S』 6月20日(木)

新潟県警少年サポートセンターの方から、SNSに関する危険性や防犯に関する講演をしていただきました。キーワードは、『NO!!! M, U, S』。

「M e e t : 会わない」

「U p : 載せない」

「S e n d : 送らない」 の頭文字です。



講演会后、講師の先生から山中生が褒められました！

○あいさつがよくて、とても元気がある。

○話し合う場面での反応がとてもよい。

○話し合いから発表場面になると、切り替えて発表を聞くことができる。



「きっと普通の授業でも、今日のような姿があるから、全校でもできるのですね。」

生徒の振り返りを紹介します

【1年生】 今回の講演では、インターネットの使い方しだいで便利なものか、危ないものになるかもしれないということが分かりました。なので、これからは「NO, MUS」を意識し、自分が加害者にも被害者にもならないように気をつけたいと思います。そして、もし被害者のような立場になってしまったら、1人で抱え込まず、必ず誰か信頼できる人に相談しようと思います。

【1年生】 これからはスマホゲームで個人情報と言ったり、書いたりしないように気をつけたい。NO, M（会わない）U（のせない）S（送らない）を心がけて SNS を使っていきたい。いい人と悪い人の見分け方が難しいなと思った。また、新潟市の YouTube の注意動画のクオリティが高くで驚いた。困った時は信頼できる人に伝えられるよう、困っている人がいたら寄り添えるようにしたい。

【2年生】 自分も講演会でお話しされたようなことを経験して、学校生活が崩れたりしました。犯罪以外にも、いじめが起こってしまい不登校になってしまうこともあるので、ネットを使うのは良いけど、使いすぎてしまって、ハマってしまいネット上の人を信じて悪い結果になったり、最悪の場合死んでしまう人もいます。私もこのようなことに巻き込まれないよう、ネットの使い方に気をつけながらも、楽しく使っていきたいです。

【2年生】 今日の講演会で、インターネット、SNS を便利なものとするか、危険なものにするかは自分次第だということを学びました。送った写真や、載せた画像などは、アップされたら二度と消せないので、後悔しないように気を付けていきたいと思いました。まだ私は自分のスマホを持っていないので、ネットでのトラブルはとても怖いので、相談する人を決めるということや、NO.MUS を意識して、インターネットや SNS を使おうと思います。

【3年生】 今回の講演会で、改めてネットの怖さを学びました。どんなに気をつけても、トラブルは起こり得るということ。犯罪の手口や「嫌だな、怖いな」という気持ちは、安全を守るということにつながるということも学びました。私は SNS を日常でよく使っているので、今回のことを活かして過ごしていきたいと思います。

【3年生】 便利なだけのツールではなく、その利便性の裏には多くのリスクがついてまわるから危険性を深く知ることが大切だと思った。この学年のほとんどがスマホを利用して、その半数が SNS をインストールしていると思うから、自分一人で気をつけるのではなく、友達全員で意識して投稿するべき。「自分は大丈夫」だとみんなは思いがちだから、自分にだって危険は迫っているという意識をもって利用することが大事であると感じた。